

## 天溪 2018 年「スイス楽園ハイキング 10 日間」

「スイス楽園ハイキング 10 日間」を 7 月 10 日～7 月 19 日に行いました。

湖とカペル橋(屋根付き橋)で有名なルツェルンからベルナーオーバーラントの山々を望む山岳ホテルのブリエンツロー  
ートホルンに登り、大井川鉄道と姉妹提携している SL 鉄道でブリエンツ湖へ下山。グリンデルワルトはアイガー北壁の麓  
をハイキング。続いてバッファアルプゼーからファールホルンヒュッテに登り、翌朝シーニゲプラッテに向かうトレイルで偶  
然重なった「アイガー・ウルトラ・トレイル」山岳マラソンの選手達を応援。

バリス州に移り、ベッドマーアルプは眼下に広がる世界遺産のアレッチ氷河を横見しながらハイキング。最後にブリーグか  
ら列車で 1982 年大清水トンネルに抜かれるまで 76 年間世界最長だったシンプロントネルを抜け、イタリアのドモドツ  
ォラに入り、かつて交易で栄えた閑静な避暑地マクナチャーガへ。黄金 MARIA 像が輝くモンテモロ峠(2868m)を越えて再び  
スイスのサースフェーに入り、翌朝今度はシンプロン峠を車で越えてミラノへ向かいました。



(世界遺産アレッチ氷河 7/15 日)

○グリンデルワルトからファールホルン

6 月末のスイス・アルプスツアーで通った時も白色、黄色を中心に咲く美しい高山植物に感動しましたが、半月後に再び  
通ると更に黄色が増しピンクが混じって斜面を彩っていました。ほんのわずかな違いでも高山の花は日々その色合いを  
驚くほど変化させていきます。 ※筆者はグリンデルワルトで本隊と合流。



(グロースシャイディック 7/13 日)



(バッハアルプゼー手前 7/13 日)



○ファールホルンからシーニゲプラッテ

7月14日はアイガー・ウルトラ・トレイル(山岳マラソン)の日でした。丁度私達が小屋から歩き始めた朝8時、ヘリコプターの爆音と共にトップグループが登って来ました。シーニゲプラッテ迄の間はマラソンと同じトレイルで、選手の応援をしながらハイキング。しかし、選手の邪魔をしない様に歩いたせい、気疲れした一日でした。



### ○世界遺産アレッチ氷河脇のハイキング

ベドマーアルプからロープウエーでベッドマーホルンへ。ここから圧巻のアレッチ氷河を横見しながらハイキング。流石世界遺産だけあり流れるような氷の河はその規模と合わせて圧巻でした。ここは簡単にアクセスできる氷河では世界一の規模と思います。ところで氷河と雪渓の違いは？ 氷河:氷・動く、雪渓:雪・動かない、の違いです。平たく言えば氷河から流れ出る水は乳白色をしています。 ※学術的にはもっと深い言い方をすることも知れませんが……



### ○マクニャーガからモンテモロ峠を越えサースフェーへ

今年の初夏のアルプスは残雪多く、モンテモロ峠越えが心配されました。事実、峠の上部には大きな雪田が残りましたが、難なく通過し一安心。標高 2900mのこの辺りは寒いのか、はたまた豪雪地帯なのか毎年通過時期に悩まされます。7月も中旬と言うのにアルペンローゼが結構咲いていて、旅の疲れを和ましてくれました。





(モンテローザ 4634m 7/17 日)



(ドーム 4545m 7/18 日)

天溪 赤沼